

愛知県一色漁港に水揚げされた魚類 (第4報)

玉井隆章*・荒尾一樹**

Landing Fishes on Isshiki Fishing Port, Aichi Prefecture (part IV)

Takaaki Tamai* and Kazuki Arai**

はじめに

筆者らは、愛知県近海の魚類相を明らかにするために、一色漁港に水揚げされた魚類の調査・収集を行っている。荒尾・玉井 (2011), 玉井ほか (2012), 玉井・荒尾 (2013) で計 115 種を報告した。今回、新たに愛知県近海から報告のない 6 種 [メハダカ *Diaphus adenomus* Gilbert, 1905, クサアジ *Velifer hypselopterus* Bleeker, 1879, オオモンハタ *Epinephelus areolatus* (Forsskål, 1775), シマセトダイ *Hapalogenys kishinouyei* Smith and Pope, 1906, インドアカタチ *Acanthocephala indica* (Day, 1888), トウカイナガダルマガレイ *Arnoglossus yamanakai* Fukui, Yamada and Ozawa, 1988] を含む 41 種の魚類を追加することができたので報告する。

方法

標本の収集は 2013 年 1 月 13 日から 2020 年 3 月 14 日の間に計 12 回行った。標本は一色漁港に水揚げされた魚類を漁業者が仕分けする際に収集し、漁業者から漁場や水深、漁獲方法などの情報を可能な限り聞き取った。また、隣接する小売市場にて、一色漁港の水揚げであることが確認された商品についても購入した。収集した魚類は、主な漁場が愛知県田原市から豊



第1図. 調査地点.

A, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m ;
B, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m ; C, 田原市越戸町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 100 m.

橋市沖の遠州灘 (第1図) で、漁獲方法が小型底曳網であったが、漁場や漁獲方法が不明のものも含まれていた。購入した魚類の漁場や漁獲方法は不明であった。

収集・購入した魚類は、各種につき 1 個体以上を 10% ホルマリン水溶液で固定し、70% エタノールへ置換したものを証拠標本として神奈川県立生命の星・

* 東海大学船舶管理室 (清水). Training Vessel Administrative Office, Tokai University, 3-20-1 Orido, Shimizu, Shizuoka 424-8610, Japan.

** 相模湾海洋生物研究会. Sagami Bay Marine Biological Research Club, 2-7-3 Ikou, Adachi-ku, Tokyo 121-0823, Japan.

Corresponding author: Takaaki Tamai. E-mail: tamai@tsc.u-tokai.ac.jp

原稿受付 2020 年 11 月 27 日. Manuscript received Nov. 27, 2020.

原稿受理 2020 年 12 月 10 日. Manuscript accepted Dec. 10, 2020.

キーワード: 魚類, 一色漁港, 遠州灘, 愛知県.

Key words: Fishes, Isshiki Fishing Port, Enshu-nada, Aichi Prefecture.

地球博物館魚類資料 (KPM-NI) に登録・保管した。本文中に明記したものを除き、種の同定、標準和名は中坊編 (2013) に、学名は本村 (2020) に従った。エソ科、アシロ科、ダルマガレイ科の脊椎骨数とテンジクダイ科の前背鰭骨数の観察には、X 線写真を用いた。

追加種の目録

以下に今回新たに追加された魚種について、標本登録番号、標本の大きさ、漁場、水深、漁獲方法、収集日について記し、愛知県近海での既知記録など、必要なコメントを加えた。なお、既知記録の小林 (1956) のうち、水深のみの記録は漁場不明として扱った。標本は購入したものを除き、基本的に収集日の前日に漁獲されている。

エソ科 Synodontidae

1. マエソ *Saurida macrolepis* Tanaka, 1917

KPM-NI 60284 (第 2 図 A), 体長 94.1 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m (第 1 図 B), 小型底曳網, 2020 年 3 月 14 日収集。

同定は, Inoue and Nakabo (2006) に従った。山田 (1986) は, それまでマエソ *S. undosquamis* (Richardson, 1848) としてきたもののなかに, 生息域と色彩の異なる 2 型が含まれていることを示し, 続いて山田 (1993) は, 各型の分類学的再検討が必要として, 南日本と東シナ海の水深 100 m 以浅に生息する N 型をマエソ *S. sp. 2*, 高知沖から九州東岸と九州西岸から台湾に至る海域の水深 100 m 以深に生息する S 型をクロエソ *S. sp. 1* とした。その後, Inoue and Nakabo (2006) によって, マエソが *S. macrolepis* Tanaka, 1917 として再記載, クロエソが *S. umeyoshii* Inoue and Nakabo, 2006 として新種記載され, 識別点が示された。

小林 (1956) は渥美湾の藻場から, 富山 (1993) と日比野ほか (2015) は伊勢湾から, 矢澤・小山 (1997) は三河湾 (現在の西幡豆町地先および仁崎町地先) から, 中島 (2003) は遠州灘から報告している。小林 (1956) については, クロエソが認識される以前の報告であるが, 漁獲場所が水深 100 m 以浅の湾内であるためマエソと考えられる。

2. ホシノエソ *Synodus hoshinonis* Tanaka, 1917

KPM-NI 60285 (第 2 図 B), 体長 111.7 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m (第 1 図 B), 小型底曳網, 2020 年 3 月 14 日収集。

小林 (1956) は漁場不明の水深 60 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 中島 (1975) は伊勢湾と三河湾から, 中島 (2003) は伊勢湾湾口から報告している。

ハダカイワシ科 Myctophidae

3. メハダカ *Diaphus adenomus* Gilbert, 1905

KPM-NI 60286 (第 2 図 C), 体長 123.9 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2020 年 2 月 23 日購入。

クサアジ科 Veliferidae

4. クサアジ *Velifer hypselopterus* Bleeker, 1879

KPM-NI 60287 (第 2 図 D), 体長 158.3 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019 年 10 月 17 日購入。

アシロ科 Ophidiidae

5. アシロ *Ophidion asiro* (Jordan and Fowler, 1902)

KPM-NI 60288 (第 2 図 E), 体長 136.6 mm, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m (第 1 図 A), 小型底曳網, 2018 年 6 月 30 日収集。

小林 (1956) は漁場不明の水深 30 ~ 50 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを報告している。

ヨウジウオ科 Syngnathidae

6. タカクラタツ *Hippocampus trimaculatus* Leach, 1814

KPM-NI 60289 (第 2 図 F), 全長 152.2 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019 年 11 月 2 日収集。

愛知県近海では, 中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から, 矢澤・小山 (1997) と武田ほか (2005) が三河湾 (それぞれ現在の西幡豆町地先と西浦町地先) から, 中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している。

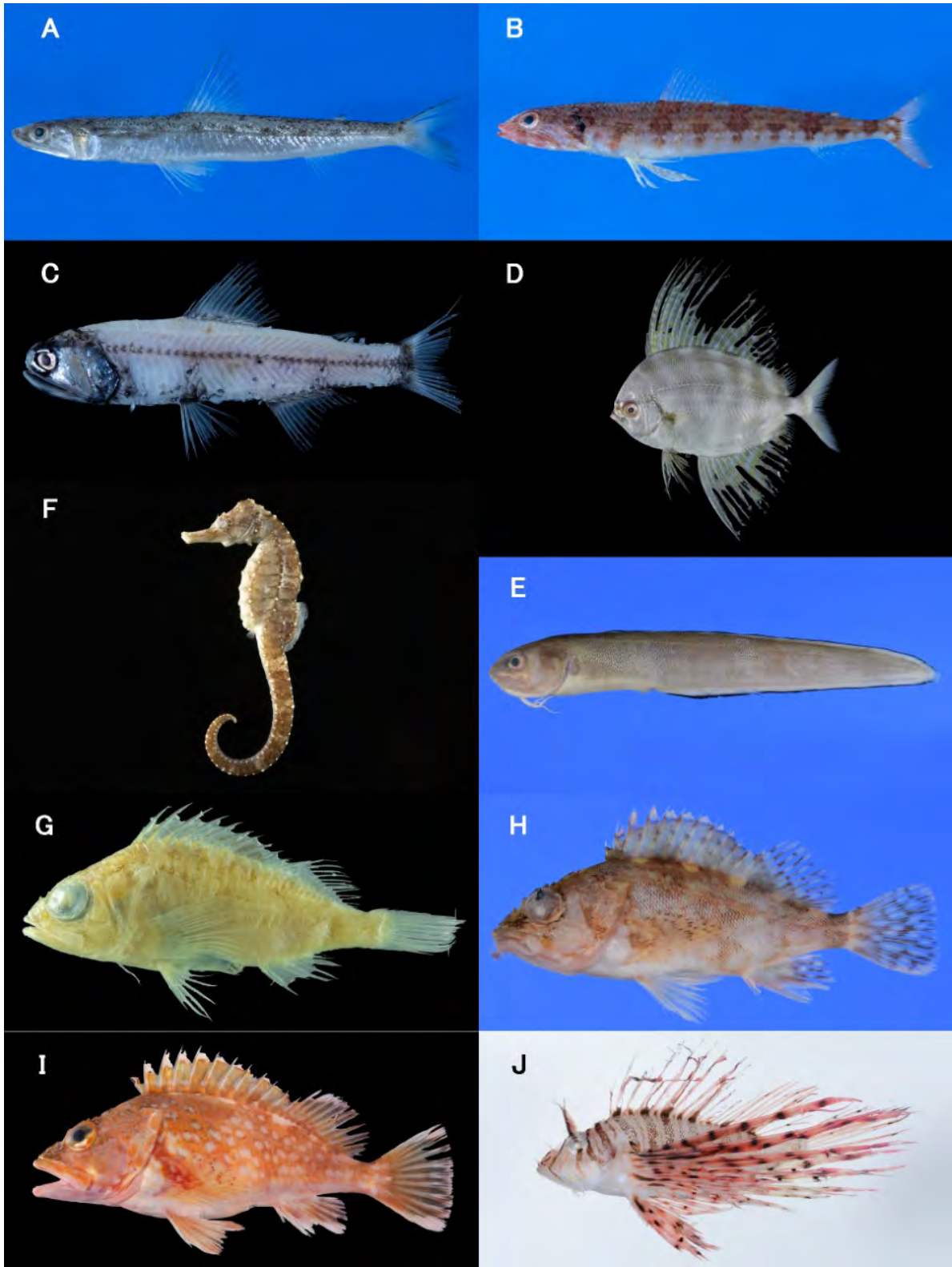
メバル科 Sebastidae

7. ユメカサゴ *Helicolenus hilgendorffii* (Döderlein, 1884)

KPM-NI 60290 (第 2 図 G), 体長 70.4 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2014 年 6 月 8 日収集。

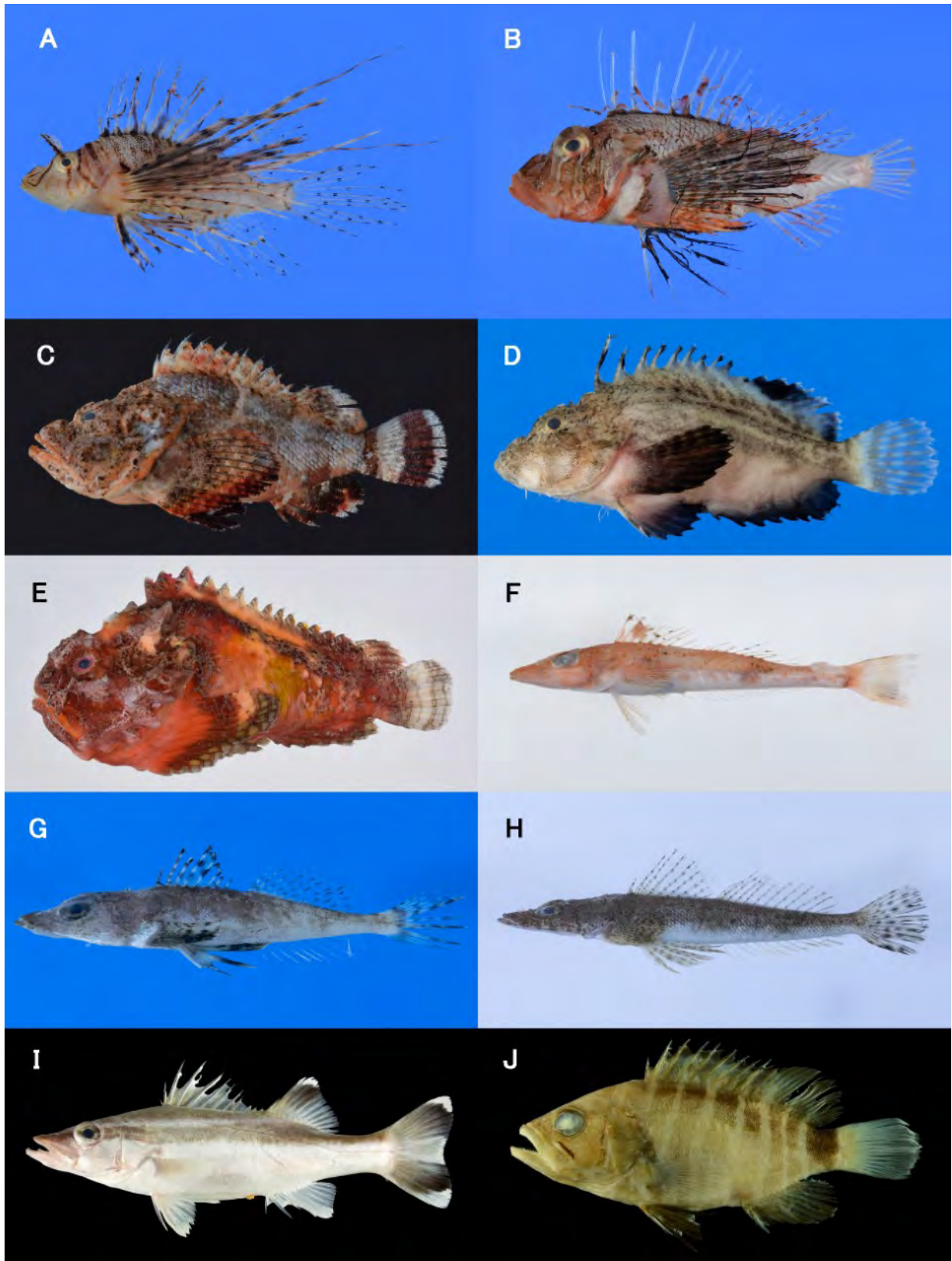
愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場不明の水深 280 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 中島 (2003) が遠州灘から報告している。

8. カサゴ *Sebastes marmoratus* (Cuvier, 1829)



第2図. 一色漁港に水揚げされた魚類 (1).

A, マエソ (KPM-NI 60284); B, ホシノエソ (KPM-NI 60285); C, メハダカ (KPM-NI 60286); D, クサアジ (KPM-NI 60287); E, アシロ (KPM-NI 60288); F, タカクラタツ (KPM-NI 60289); G, ユメカサゴ (KPM-NI 60290); H, カサゴ (KPM-NI 60291); I, ウッカリカサゴ (KPM-NI 60292); J, ミノカサゴ (KPM-NI 52881).



第3図. 一色漁港に水揚げされた魚類 (2).

A, ミノカサゴ (KPM-NI 60294); B, セトミノカサゴ (KPM-NI 60295); C, サツマカサゴ (KPM-NI 60296); D, ヒメオコゼ (KPM-NI 60297); E, ダルマオコゼ (KPM-NI 60298); F, アカゴチ (KPM-NI 52882); G, マツバゴチ (KPM-NI 60300); H, トカゲゴチ (KPM-NI 60301); I, アラ (KPM-NI 60302); J, マハタ (KPM-NI 60303).

KPM-NI 60291 (第2図H), 体長 52.5 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2018年6月30日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が渥美湾の藻場から, 中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から, 矢澤・小山 (1997) が三河湾 (現在の西幡豆町地先および仁崎町地先) から, 中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している.

9. ウツカリカサゴ *S. tertius* (Barsukov and Chen, 1978)

KPM-NI 60292 (第2図I), 体長 154.8 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日購入.

愛知県近海では, 中島 (2007) が伊勢湾から報告している.

フサカサゴ科 Scorpaenidae

10. ミノカサゴ *Pterois lunulata* Temminck and Schlegel, 1843

KPM-NI 52881 (第2図J), 体長 70.0 mm, 田原市越戸町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 100 m (第1図C), 小型底曳網, 2013年1月13日収集. KPM-NI 60294 (第3図A), 体長 59.7 mm, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m (第1図A), 小型底曳網, 2018年6月30日収集.

小林 (1956) は渥美湾の藻場から, 中島 (1975) および中島 (2003) は伊勢湾湾口から報告している.

11. セトミノカサゴ *Parapterois heterura* (Bleeker, 1856)

KPM-NI 60295 (第3図B), 体長 76.2 mm, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m (第1図A), 小型底曳網, 2018年6月30日収集.

小林 (1956) は渥美湾から, 中島 (2003) は遠州灘から報告している.

12. サツマカサゴ *Scorpaenopsis neglecta* Heckel, 1839

KPM-NI 60296 (第3図C), 体長 105.7 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入.

愛知県近海では, 小林 (1956) が渥美湾の藻場から, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

オニオコゼ科 Synanceiidae

13. ヒメオコゼ *Minous monodactylus* (Bloch and Schneider, 1801)

KPM-NI 60297 (第3図D), 体長 44.5 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が渥美湾の藻場から, 中島 (2007) が伊勢湾から報告している.

14. ダルマオコゼ *Erosa erosa* (Cuvier, 1829)

KPM-NI 60298 (第3図E), 体長 104.0 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入.

愛知県近海では, 中島 (1975) が三河湾湾口から, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

アカゴチ科 Bembridae

15. アカゴチ *Bembras japonica* Cuvier, 1829

KPM-NI 52882 (第3図F), 体長 137.0 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2013年1月13日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場不明の水深 100 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを報告している.

コチ科 Platycephalidae

16. マツバゴチ *Rogadius asper* (Cuvier, 1829)

KPM-NI 60300 (第3図G), 体長 76.6 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m (第1図B), 小型底曳網, 2020年3月14日収集.

小林 (1956) は渥美湾の藻場から報告している.

17. トカゲゴチ *Inegocia japonica* (Cuvier, 1829)

KPM-NI 60301 (第3図H), 体長 144.8 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m (第1図B), 小型底曳網, 2020年3月14日収集.

小林 (1956) は渥美湾の藻場から報告している.

ハタ科 Serranidae

18. アラ *Niphon spinosus* Cuvier, 1828

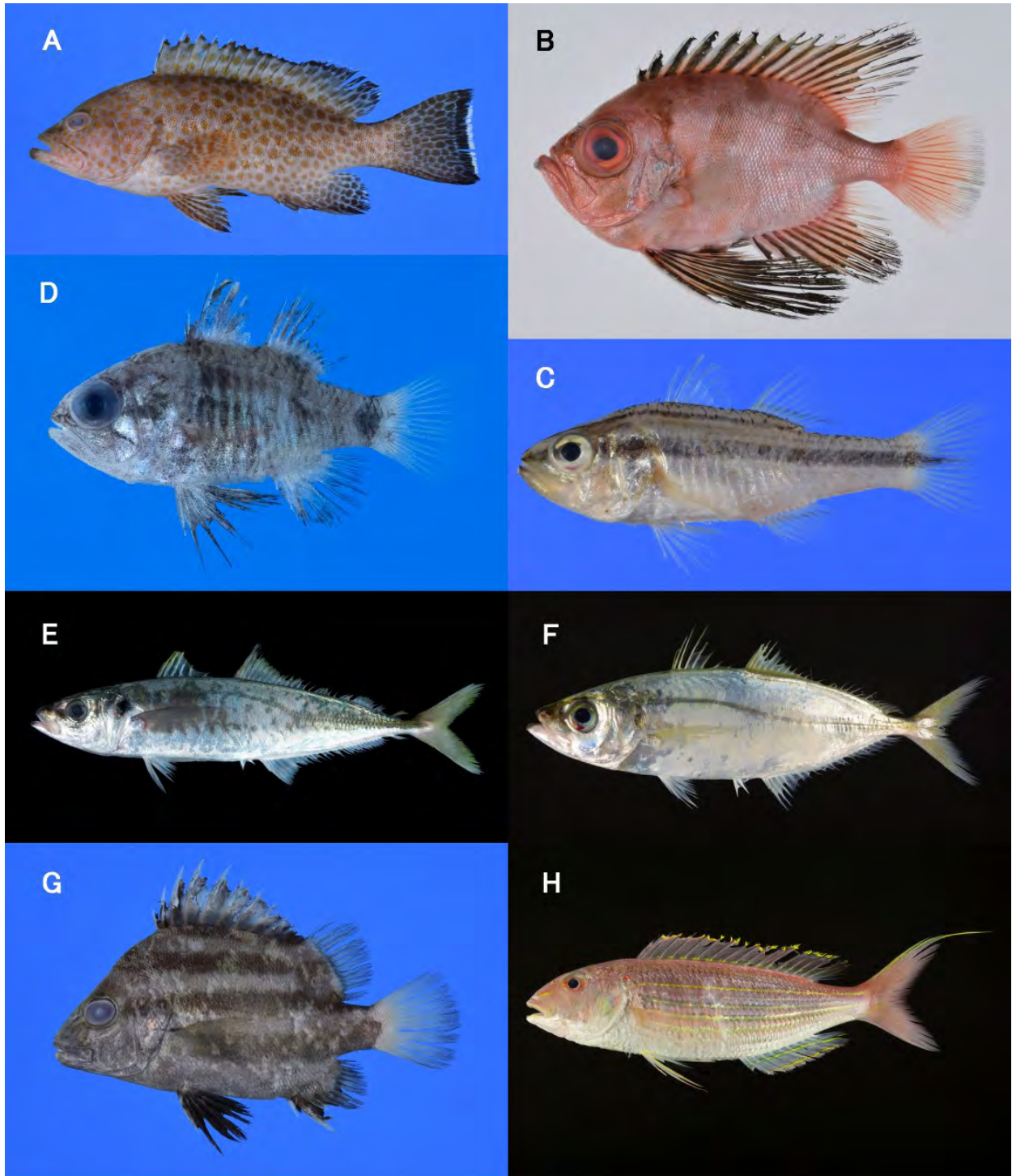
KPM-NI 60302 (第3図I), 体長 190.0 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日購入.

愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場・水深・漁獲方法不明の渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 中島 (1975) が三河湾湾口から, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

19. マハタ *Epinephelus septemfasciatus* (Thunberg, 1793)

KPM-NI 60303 (第3図J), 体長 71.2 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2014年6月8日収集.

学名は瀬能 (2013) に従った. 愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場不明の水深 50 ~ 60 m で底曳網によ



第4図. 一色漁港に水揚げされた魚類 (3).

A, オオモンハタ (KPM-NI 60304); B, チカメキントキ (KPM-NI 60305); C, テッポウイシモチ (KPM-NI 60306); D, クロイシモチ (KPM-NI 60307); E, マルアジ (KPM-NI 60308); F, メアジ (KPM-NI 60309); G, シマセトダイ (KPM-NI 60310); H, イトヨリダイ (KPM-NI 60311).

り漁獲され、渥美湾内の漁港に水揚げされたものを、中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から、中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している。

20. オオモンハタ *E. areolatus* (Forsskål, 1775)

KPM-NI 60304 (第4図A), 体長 140.0 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月18日購入。

本個体は、背鰭が12棘14軟条であったが、臀鰭が8軟条、背鰭棘条部が前方で少し高い、側線管開口部は単一、尾鰭が截形、背鰭第2棘が伸長しない、体に多くの大きな暗色点が密在し網目模様を形成する、尾鰭後縁が白く縁どられること (瀬能, 2013) から、オオモンハタと同定した。

キントキダイ科 Priacanthidae

21. チカメキントキ *Cookeolus japonicus* (Cuvier, 1829)

KPM-NI 60305 (第4図B), 体長 117.7 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入。

愛知県近海では、小林 (1956) が渥美湾内から、中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から、中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している。

テンジクダイ科 Apogonidae

22. テッポウイシモチ *Ostorhinchus kiensis* (Jordan and Snyder, 1901)

KPM-NI 60306 (第4図C), 体長 50.6 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2018年6月30日収集。

愛知県近海では、小林 (1956) が漁場不明の水深 50~80 m で底曳網により漁獲され、渥美湾内の漁港に水揚げされたものを、中島 (1975) が遠州灘から報告している。

23. クロイシモチ *Apogonichthyoides niger* (Döderlein, 1883)

KPM-NI 60307 (第4図D), 体長 39.4 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30~190 m (第1図B), 小型底曳網, 2020年3月14日収集。

中島 (1975) も遠州灘から報告している。

アジ科 Carangidae

24. マルアジ *Decapterus maruadsi* (Temminck and Schlegel, 1843)

KPM-NI 60308 (第4図E), 体長 275.8 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日購入。

愛知県近海では、中島 (1975) が三河湾湾口から、富山 (1993) と日比野ほか (2015) が伊勢湾から、矢澤・小山 (1997) が三河湾 (現在の仁崎町地先) から、中島 (2003) が遠州灘から報告している。

25. メアジ *Selar crumenophthalmus* (Bloch, 1793)

KPM-NI 60309 (第4図F), 体長 197.0 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日購入。

近似種のテルメアジ *S. boops* (Cuvier, 1833) との識別は、宮本ほか (2011) に従った。愛知県近海では、中島 (2003) が遠州灘から報告している。

イサキ科 Haemulidae

26. シマセトダイ *Hapalogenys kishinouyei* Smith and Pope, 1906

KPM-NI 60310 (第4図G), 体長 100.9 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入。

イトヨリダイ科 Nemipteridae

27. イトヨリダイ *Nemipterus virgatus* (Houttuyn, 1782)

KPM-NI 60311 (第4図H), 体長 178.4 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日購入。

愛知県近海では、中島 (1975) が伊勢湾湾口から、中島 (2003) が遠州灘から報告している。

タイ科 Sparidae

28. チダイ *Evynnis tumifrons* (Temminck and Schlegel, 1843)

KPM-NI 60312 (第5図A), 体長 133.8 mm, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深不明, 小型底曳網, 2018年6月30日収集。

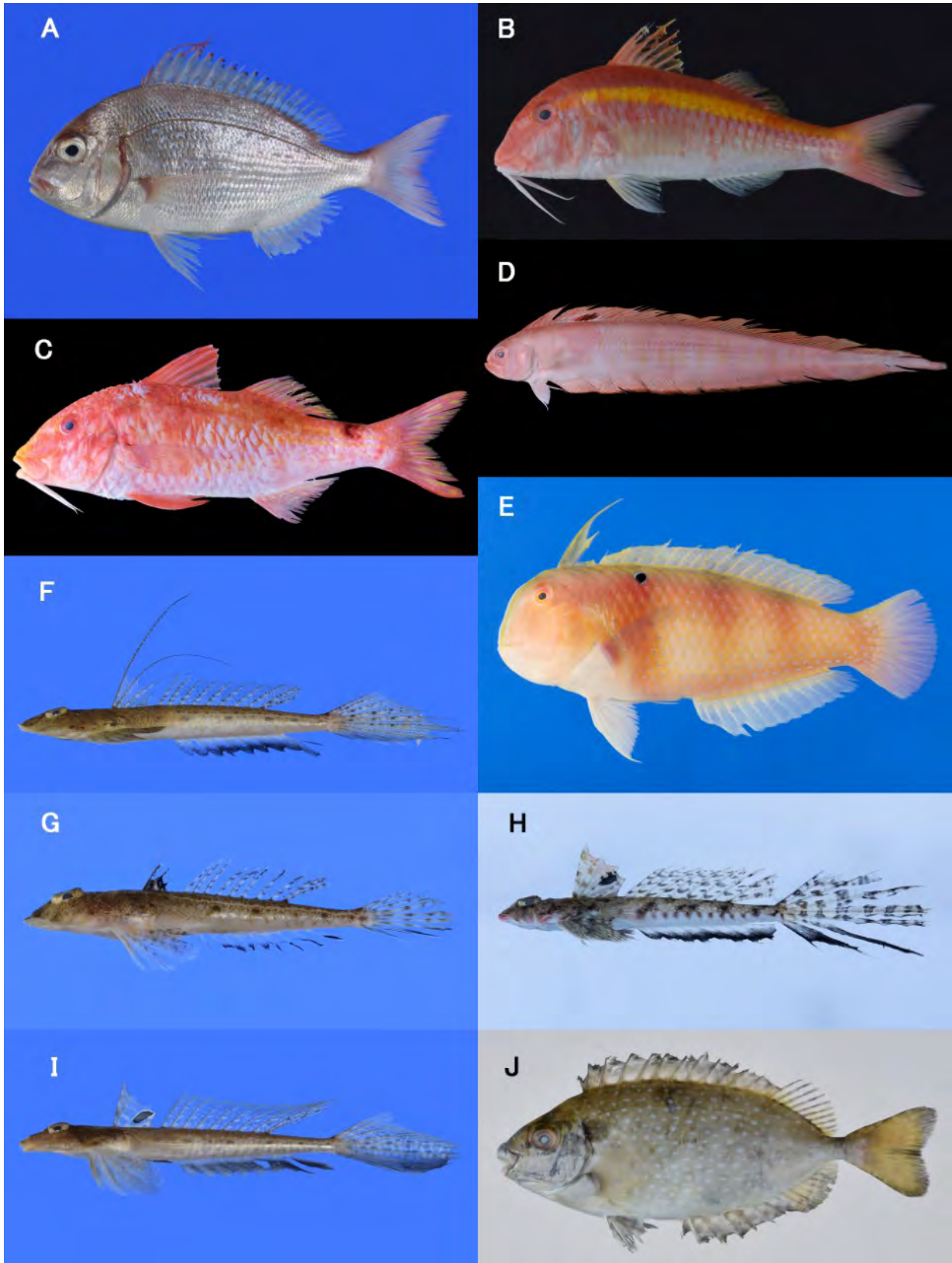
小林 (1956) は渥美湾の藻場から、中島 (1975) は遠州灘から、矢澤・小山 (1997) は三河湾 (現在の西幡豆町地先と仁崎町地先) から、中島 (2003) は伊勢湾湾口から報告している。

ヒメジ科 Mullidae

29. ウミヒゴイ *Parupeneus chrysopleuron* (Temminck and Schlegel, 1843)

KPM-NI 60313 (第5図B), 体長 154.8 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入。

愛知県近海では、矢澤・小山 (1997) が三河湾 (現在の仁崎町地先) から、中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している。



第5図. 一色漁港に水揚げされた魚類 (4).

A, チダイ (KPM-NI 60312); B, ウミヒゴイ (KPM-NI 60313); C, オキナヒメジ (KPM-NI 60314); D, インドアカタチ (KPM-NI 60315); E, テンス (KPM-NI 60316); F, ヤリヌメリ (KPM-NI 60317); G, ヤリヌメリ (KPM-NI 60318); H, ヨメゴチ (KPM-NI 60319); I, ネズミゴチ (KPM-NI 60320); J, アイゴ (KPM-NI 60321).

30. オキナヒメジ *Parupeneus spilurus* (Bleeker, 1854)
KPM-NI 60314 (第5図C), 体長 248.4 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2020年3月7日購入.

愛知県近海では, 中島 (1975, 2003) が伊勢湾湾口から報告している.

アカタチ科 Cepolidae

31. インドアカタチ *Acanthocepola indica* (Day, 1888)

KPM-NI 60315 (第5図D), 体長 320.7 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日購入.

ベラ科 Labridae

32. テンス *Miistius dea* (Temminck and Schlegel, 1845)

KPM-NI 60316 (第5図E), 体長 166.6 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年11月2日購入.

愛知県近海では, 中島 (1975) が伊勢湾湾口から, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

ネズツボ科 Callionymidae

33. ヤリヌメリ *Repomucenus huguenini* (Bleeker, 1858–1859)

KPM-NI 60317 (第5図F), 体長 102.7 mm, KPM-NI 60318 (第5図G), 体長 68.7 mm, とともに田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m (第1図A), 小型底曳網, 2018年6月30日収集.

学名は中坊・土井内 (2013) に従った. 小林 (1956) は漁場不明の水深 20 ~ 27 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 矢澤・小山 (1997) は三河湾 (現在の西幡豆町地先と仁崎町地先) から報告している.

34. ヨメゴチ *Calliurichthys japonicus* (Houttuyn, 1782)

KPM-NI 60319 (第5図H), 体長 95.6 mm, 田原市高松町から豊橋市小島町地先遠州灘, 水深約 30 ~ 190 m (第1図B), 小型底曳網, 2020年3月14日収集.

学名は中坊・土井内 (2013) に従った. 中島 (1975) は伊勢湾と三河湾から, 中島 (2003) は遠州灘から報告している.

35. ネズミゴチ *Repomucenus curvicornis* (Valenciennes, 1837)

KPM-NI 60320 (第5図I), 体長 108.3 mm, 田原市から豊橋市地先遠州灘, 水深約 60 ~ 70 m (第1図A), 小型底曳網, 2018年6月30日収集.

学名は中坊・土井内 (2013) に従った. 小林 (1956) は渥美湾の藻場から, 中島 (1975) は伊勢湾・三河湾から, 富山 (1993) は伊勢湾から, 矢澤・小山 (1997) と中島 (2003) は三河湾 (前者は現在の西幡豆町地先と仁崎町地先) から報告している.

アイゴ科 Siganidae

36. アイゴ *Siganus fuscescens* (Houttuyn, 1782)

KPM-NI 60321 (第5図J), 体長 112.1 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が渥美湾の藻場から, 中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から, 矢澤・小山 (1997) と中島 (2003) が三河湾 (前者は現在の西幡豆町地先と仁崎町地先) から報告している.

クロタチカマス科 Gempylidae

37. カゴカマス *Rexea prometheoides* (Bleeker, 1856)

KPM-NI 60322 (第6図A), 体長 226.5 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場不明の水深 200 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

ダルマガレイ科 Bothidae

38. キシュウダルマガレイ *Parabothus kiensis* (Tanaka, 1918)

KPM-NI 60323 (第6図B, C), 体長 171.8 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年2月10日購入.

同定は尼岡 (2016) に従った. 愛知県近海では, 小林 (1956) が漁場不明の水深 130 m で底曳網により漁獲され, 渥美湾内の漁港に水揚げされたものを, 中島 (2003) は遠州灘から報告している.

39. トウカイナガダルマガレイ *Arnoglossus yamanakai* Fukui, Yamada and Ozawa, 1988

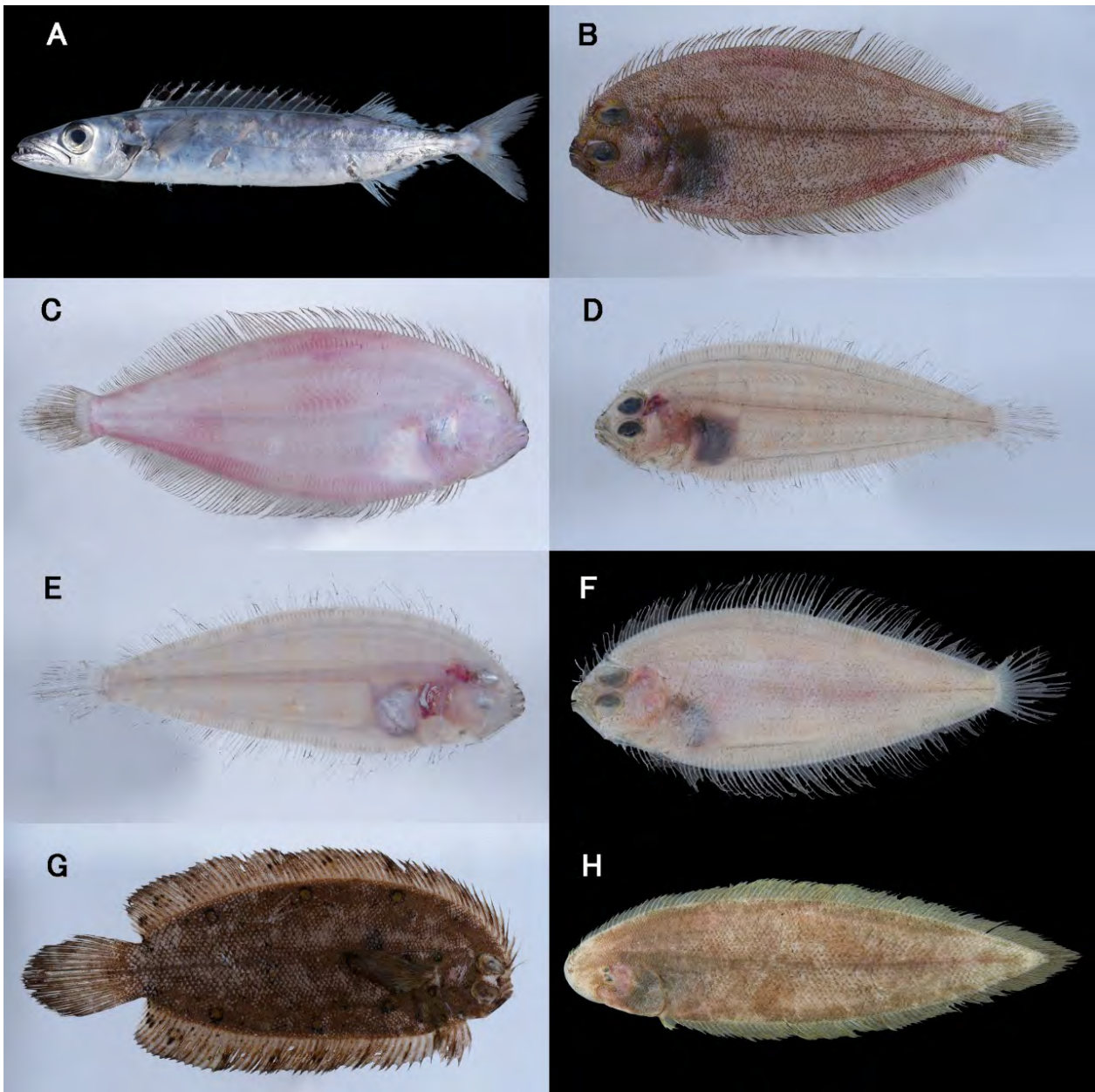
KPM-NI 60324 (第6図D, E), 体長 73.8 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年2月10日収集. KPM-NI 60325 (第6図F), 体長 101.2 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年10月17日収集.

同定は尼岡 (2016) に従った.

ペロガレイ科 Samaridae

40. ペロガレイ *Plagiopsetta glossa* Franz, 1910

KPM-NI 60326 (第6図G), 体長 120.7 mm, 漁場・



第6図. 一色漁港に水揚げされた魚類 (5).

A, カゴカマス (KPM-NI 60322); B, キシュウダルマガレイ (有眼側) (KPM-NI 60323); C, キシュウダルマガレイ (無眼側) (KPM-NI 60323); D, トウカイナガダルマガレイ (有眼側) (KPM-NI 60324); E, トウカイナガダルマガレイ (無眼側) (KPM-NI 60324); F, トウカイナガダルマガレイ (KPM-NI 60325); G, ベロガレイ (KPM-NI 60326); H, アカシタビラメ (KPM-NI 60327).

水深・漁獲方法不明, 2019年2月10日購入.

同定は尼岡 (2016) に従った. 愛知県近海では, 中島 (2003) が遠州灘から報告している.

ウシノシタ科 Cynoglossidae

41. アカシタビラメ *Cynoglossus joyneri* Günther, 1878

KPM-NI 60327 (第6図H), 体長 139.6 mm, 漁場・水深・漁獲方法不明, 2019年12月8日収集.

愛知県近海では, 小林 (1956) が渥美湾の藻場から, 中島 (1975) が伊勢湾と三河湾から, 富山 (1993) が伊勢湾から, 矢澤・小山 (1997) が三河湾 (現在の西幡豆町地先) から, 中島 (2003) が伊勢湾湾口から報告している.

以上、本調査で荒尾・玉井 (2011), 玉井ほか (2012) および荒尾・玉井 (2013) に 41 種の魚類が新たに追加され、一色漁港で収集された魚類は計 156 種となった。

謝 辞

資料の収集に協力いただいた稲垣芳樹組合長を始めとする西三河漁業協同組合の皆様、東京大学大学院の手良村知功氏、近畿大学の松沼瑞樹講師と望月健太郎氏、標本の作製および撮影にご協力いただいた東海大学海洋学部の高見宗広講師、中山直英助教ならびに中山研究室の皆様、X 線写真の撮影にご協力いただいた東海大学海洋学部の福井 篤教授ならびに同海洋研究所の村崎謙太助教、標本の登録・保管でお世話になった神奈川県立生命の星・地球博物館の瀬能 宏学芸員に謝意を表す。

引用文献

- 尼岡邦夫, 2016. 日本産ヒラメ・カレイ類. 東海大学出版部, 神奈川, 229 p.
- 荒尾一樹・玉井隆章, 2011. 愛知県一色漁港に水揚げされた魚類. 豊橋市自然史博物館研究報告, (21): 17-26.
- 日比野 学・青山高士・松澤忠詩・谷光太郎, 2015. 伊勢湾における底層溶存酸素量の変化に伴う大型底生生物の小型底びき網への入網状況. 水産海洋研究, 79 (4): 266-276.
- Inoue, T. and Nakabo, T., 2006. The *Saurida undosquamis* group (Aulopiformes: Synodontidae), with description of a new species from southern Japan. *Ichthyological Research*, 53 (4): 379-397. <https://doi.org/10.1007/s10228-006-0358-y>
- 小林久雄, 1956. 渥美湾の魚類 附その他の水産動物. 愛知県 (編), 三河湾自然公園調査報告書, 愛知県, 愛知, 62-77.
- 宮本 圭・和田正昭・田中文也・木村清志・岩槻幸雄, 2011. テルメアジ (新称) *Selar boops* の日本からの初記録. 日本動物分類学会誌, 31: 19-22. https://doi.org/10.19004/taxa.31.0_19
- 本村浩之, 2020. 日本産魚類全種目録. これまでに記録された日本産魚類全種の現在の標準和名と学名, Online ver. 4. <https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/jaf.html> (2020年9月20日閲覧).
- 中坊徹次編, 2013. 日本産 魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版, 神奈川, 2428 p.
- 中坊徹次・土居内 龍, 2013. ネズボ科. 中坊徹次 (編), 日本産 魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会, 神奈川, 1331-1346, 2106-2109.
- 中島徳男, 1975. 愛知県近海の魚類について. 日本生物地理学会会報, 30 (4): 43-59.
- 中島徳男, 2003. 愛知県近海の魚類. 自費出版, 愛知, 198 p., 79 pls.
- 中島徳男, 2007. 愛知県近海の魚類 追加種. 自費出版, 愛知, 12 p., 6 pls.
- 瀬能 宏, 2013. ハタ科. 中坊徹次 (編), 日本産 魚類検索 全種の同定 第三版. 東海大学出版会, 神奈川, 757-802, 1960-1971.
- 武田和也・家田喜一・石田俊朗・石田基雄, 2005. 三河湾の人工干潟域に出現した大型表在動物相. 愛知県水産試験場研究報告, (11): 25-35.
- 玉井隆章・市川久祥・荒尾一樹, 2012. 愛知県一色漁港に水揚げされた魚類 (第2報). 豊橋市自然史博物館研究報告, (22): 33-40.
- 玉井隆章・荒尾一樹, 2013. 愛知県一色漁港に水揚げされた魚類 (第3報). 豊橋市自然史博物館研究報告, (23): 45-48.
- 富山 実, 1993. 小型底びき網漁獲物からみた伊勢湾内底生生物相 - 秋季相 -. 愛知県水産試験場研究報告, (1): 41-47.
- 山田梅芳, 1986. マエソ. 山田梅芳・田川 勝・岸田周三・本庄康至 (編著), 東シナ海・黄海のさかな, 水産庁西海区水産研究所, 長崎, 86-87.
- 山田梅芳, 1993. エソ科. 中坊徹次 (編), 日本産 魚類検索 全種の同定, 東海大学出版会, 東京, 309-313, 1272-1273.
- 矢澤 孝・小山舜二, 1997. 角建網漁獲物からみた三河湾沿岸域に來遊する魚介類の長期変動. 愛知県水産試験場研究報告, (4): 33-39.